

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	起床後から車いすに移動して生活されている方について、日中、安心ベルトを着用しておられる。急な立ち上がりなどがあり、家族の同意のもと、危険防止のために安心ベルトを使用している	徐々に日中の生活の中で、安心ベルトを外す取り組みを行っていく	食事の時間や午前中のコーヒータイムの時間、午後のおやつの時間の他に、見守りが出来る時間、安心ベルトを外して過ごしてもらう。特に10時からの午前中に外すように努める。	1ヶ月
2	10	介護計画について、定期的に作成しているが、介護計画を見直す時に、きちんとした評価がされていない。	解りやすいモニタリングの様式をつくる	介護計画を見直す上で、モニタリングの様式を作成していく	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。